

令和7年度 春の観光課題対策（観光地の混雑対策等） ～嵯峨嵐山エリアにおける局所的な混雑緩和のための取組～

京都市では、関係機関との連携のもと、市民生活と調和した持続可能な京都観光の実現に向け、取組を進めています。

嵯峨嵐山エリアにおいては、令和6年11月1日から、デジタルマップ「嵯峨嵐山周遊ガイド」を公開し、定番のルートやスポットに集中しがちな観光客に対して、嵯峨エリアへの周遊を促す取組を実施しています。

この度、春の観光シーズンに合わせてデジタルマップによるスタンプラリーを開催し、嵯峨エリアへの誘導を行うことで、混雑の緩和を図ります。

1 スタンプラリーの開催

(1) 期間

令和7年4月1日（火）から5月6日（火・祝）まで

(2) 内容

ア 参加方法：デジタルマップを開くとスタンプラリー開始（エントリー不要）。

イ 遊び方：GPSをオンにして、スタンプラリースポットを巡ろう。

チェックインしてスタンプを2つ集めるとクリア。

ウ クリア特典：対象のお寺を参拝し、スタンプラリー達成画面を見せて、景品と交換。

<デジタルマップ>



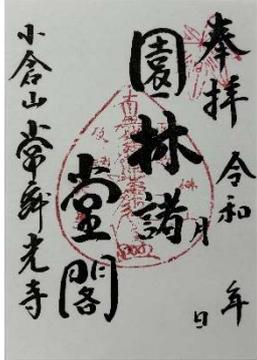
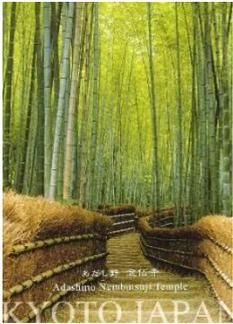
アプリ
不要

(3) スタンプラリースポット（全5箇所）

- ・大覚寺
- ・清凉寺
- ・常寂光寺、二尊院
- ・祇王寺
- ・あだし野念仏寺



(4) 景品交換施設及び景品内容

<p>ア 大覚寺</p> <p>○ 塗香 (ずこう)</p>  <p>※先着 100 名</p>	<p>イ 常寂光寺</p> <p>○ 限定御朱印 (書き置き)</p>  <p>※先着 100 名</p>	<p>ウ 二尊院</p> <p>○ オリジナル栞</p>  <p>※先着 500 名</p>
<p>エ 祇王寺</p> <p>○ 伎藝天守り (ぎげいてんまもり)</p>  <p>※先着 100 名</p>	<p>オ あだし野念仏寺</p> <p>○ 竹林ポストカード</p>  <p>※先着 500 名</p>	

※ 景品交換は、一回限りです。また、拝観者に限りです。

※ 景品は数に限りがありますので、無くなり次第終了となります。

2 嵯峨嵐山観光に際するお願い

数多くの観光客が訪れる嵯峨嵐山エリアにも、市民の皆様の日常の暮らしがあります。京都観光に関わる全ての皆様が、お互いを尊重しながら持続可能な京都観光をともに創りあげていく「京都観光行動基準 (京都観光モラル)」の趣旨を十分に御理解いただき、地域を思いやる行動を心がけていただきますようお願いいたします。



京都観光モラル

京都が京都であり続けるために皆様と大切にしていきたいこと



京都の観光業界で働く方々、京都に住まう市民の方々、そして京都を訪れる観光客の皆様とともに、思いを一つに、未来につなぐ京都観光を創りあげましょう。

地域を思いやる	環境・美しい街を守る	人とふれあう	“もしも”に備える
【行動例】 地域住民にとっての信仰の場では適切に振る舞う	【行動例】 ゴミのポイ捨てをしない	【行動例】 京都の人と話し地域に息づく魅力に触れる	【行動例】 宿泊施設での避難経路、避難場所の事前確認
			

(参考) デジタルマップ「嵯峨嵐山周遊ガイド」について

嵯峨嵐山エリアの観光にお役立ていただくため、様々な魅力を発信しています。

1 デジタルマップの主な機能 ※日本語と英語で配信

- ・GPSにより現在地を表示
- ・ごみ箱やトイレ等の場所を表示
- ・嵯峨エリアを中心とした観光スポット情報や期間限定のイベント情報を紹介

2 国際日本文化研究センター教授磯田道史氏による嵯峨の魅力を紹介する動画の配信

<紹介スポット>

- ・落柿舎
- ・二尊院
- ・常寂光寺
- ・あだし野念仏寺
- ・祇王寺



3 ライブカメラによるリアルタイムな混雑状況の発信

<配信場所>

- ・大覚寺
- ・清凉寺
- ・嵯峨鳥居本伝統的建造物群保存地区

